



## 市政を身近に

発行元

共創・国民民主神戸市会議員団  
〒650-8570  
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館 26階  
TEL 078-322-5845 FAX 078-322-6171

# Vol.25

6月議会において、補正予算案含めた議案が審議され、可決、成立しました。

また、3つのテーマで一般質問にたちましたのでご報告致します。

今年度は、初めて「福祉環境委員会」に所属することとなりました。まだまだ、新型コロナウイルス感染症に関して予断が許されない状況が続きますが、議会・委員会審議を通して、責務を務めてまいります。

### 銭湯の支援・活性化について

#### 質疑のポイント

- ☑ 緊急事態宣言中でも休業しなかった公衆浴場は、公衆衛生の場としての役割と、地域の高齢者や家族の交流の場として、改めて注目すべきである。
- ☑ 「高齢者見守り事業」へ市浴場組合連合会が参加するなど、各局が連携した「神戸・銭湯フォーカスプロジェクト」が始動したが、銭湯支援・活性化は？

○ 久元市長：銭湯は地域社会にとって、非常に大切な存在である。ひとり暮らしの高齢者にとってありがたく、人々のふれあいの場でもある。今まで神戸市は、ボイラー取り換えへの援助や親子入浴割引などに援助してきた。今後は銭湯を残していくために、健康局と経済観光局が連携しながら、銭湯の「事業承継」への方策を早急に構築したい。

○ いさやま：今年度からは利用対象が「大人と子ども」に拡充され、地域子育て入浴割引として電子チケットで交付される「銭湯促進利用事業」、乳幼児連れでも利用しやすい設備の整備、高齢者や障がい者に配慮したバリアフリー対応など「誰もが利用しやすい銭湯の環境整備」、そして、災害ボランティアに対しての入湯割引に関しても質問しました。



### 地域子育て入浴割引（銭湯利用促進事業）



神戸市内 32 箇所の一般公衆浴場において、大人と子どもで銭湯を利用すると、子ども（18歳以下で神戸市在住に限る）の入浴料金が無料になります。さらに、子ども一人につき、大人一人の通常料金が半額（450円が220円）に割引となります。インターネットで電子申請された方に対し、銭湯で利用できる最大年40回分の電子チケットを交付します。

【申込み受付期間】 令和3年6月1日～令和4年2月15日

【チケット利用期間】 令和3年7月1日～令和4年3月31日

▶ kobe26.101tmp@fofa.jp に空メールを送信すれば、申請フォーム URL が送付されます。

